

平成 27 年 3 月 11 日
秋田県健康福祉部長寿社会課

「第 30 回全国健康福祉祭あきた大会基本構想（素案）」に関する
意見募集の結果について

「第 30 回全国健康福祉祭あきた大会基本構想（素案）」について、平成 27 年 2 月 6 日（金）から 3 月 6 日（金）までの期間、県民の皆様の御意見を募集した結果、次のような御意見をいただきました。御意見をお寄せいただき、ありがとうございました。

お寄せいただきました御意見は、基本構想策定の参考にするほか、今後大会実施の際の参考とさせていただきます。

1 意見の状況

意見の数 1 通（電子メール 1 通）
具体的な意見等の数 1 件

2 お寄せいただいた御意見等と県の考え方・対応

区分	意見内容	県の考え方・対応
I 基本方針 【大会の目標】 について	<p>大会の概要に事業の目的があるが、それに添った大会の方針、目標であるべきだと思う。大会を実行することが目標でなく、この大会を契機に秋田県内の高齢者、そしてこれから高齢を迎える人たちが元気に、楽しく生きるための導きになるスタートの大会とすべきと考えたとき、ビジョン（ありたい姿）、進むべき方向を表現したらどうかと思う。</p> <p>秋田にお迎えするだけでなく、秋田のファンを増やすことも大会の目標だと思う。</p> <p>第27回の栃木大会、今年開催する山口県の大会基本方針、大会の目標表現を参考にしたほうがいい。</p>	<p>大会の目標については、先催県での目標を参考にしながら、事業の目的を踏まえたうえで、基本構想策定委員会での検討を経て設定しました。</p> <p>大会実施にあたっては、いただいた御意見を参考にして、あらゆる世代が楽しみ夢ふくらむ大会を目指してまいります。</p> <p>また、この大会を契機として、秋田の魅力を発信するとともに、秋田へのリピーターが増えるような内容としてまいります。</p>